

新医学系指针对应「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願ひ

昭和大学病院、牧田総合病院、聖英病院、羽田おおぞらクリニックでは、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

骨密度検査 (DXA) を利用した大腿骨微細構造の解析・検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2015年4月から2020年3月までの間に牧田総合病院で実施された骨密度検査 (DXA) を受けた方

2. 研究目的・方法

研究背景：骨粗鬆症は腎不全患者さんにとって骨折などを引き起こす可能性のある重要な病気です。最近、過去の骨密度検査 (DXA) を利用し、骨構造を詳しく分析するソフトウェアが開発されました。しかしながら、腎不全患者さんでも有用であるかは分かっていません。そこで、本研究では、過去のデータを利用して、この解析された骨構造が腎不全患者さんにとっても有用であるかを調査するために計画しました。本研究では、下記に記載した情報を利用します。

研究期間

「医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、各研究実施施設の研究実施許可を得てから2023年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2015年4月から2020年3月までの間に牧田総合病院で実施された骨密度検査 (DXA) を受けた方の患者背景 (年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、入院歴、併用薬) および臨床検査項目 (血液生化学検査 (クレアチニンなど)、X線、DXA、心血管石灰化スコア、ABI、PWV、頸動脈エコー、心臓超音波) など

※牧田総合病院で骨密度検査を受けられた、聖英病院、羽田おおぞらクリニックの方の情報も利用します。

4. 外部への試料・情報の提供

個人情報の保護のため、各病院・クリニックで取得した情報は各研究担当者が個人を識別できる情報

(氏名、住所、生年月日、電話番号など)を削除し、独自の記号を与え、これによりどの研究対象者の試料・情報であるか直ちに分からないように加工します。得られた情報、対応表および解析結果は各施設内の外部から切り離されたコンピューター内に保存されます。また、匿名化された情報は、各病院・クリニックの研究担当者から昭和大学病院(医学部内科学講座腎臓内科)へ送付されます。

5. 研究組織

研究代表施設(昭和大学病院)

研究責任者	医学部内科学講座腎臓内科学部門	助教(病院直属)	井芹 健
分担研究者	医学部内科学講座腎臓内科学部門	教授	本田 浩一
	医学部内科学講座腎臓内科学部門	准教授	溝渕 正英

研究協力施設

牧田総合病院	研究担当者	腎臓内科部長	渡辺 誠
聖英病院	研究担当者	院長	三井 久男
羽田おおぞらクリニック	研究担当者	院長	山本 有一郎

6. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

所属: 昭和大学医学部内科学講座腎臓内科部門 氏名: 井芹 健
住所: 東京都品川区旗の台1-5-8 電話番号: 03-3784-8000(代)

研究代表者: 井芹 健